

2025 年度に「EBM とプロフェッショナリズムへの覚醒」を受講し、 アンケートに回答した学生へ

—「EBM とプロフェッショナリズムを扱う授業が学生の リサーチマインドに及ぼす影響の検討」へご協力のお願い—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 医療教育センター 歯学教育部門 園井 教裕

1) 研究の背景および目的

歯学教育では、科学的根拠を理解し臨床判断に活用するための Evidence-Based Medicine (EBM) の学修が重要であり、その基盤となるリサーチマインドの形成過程を把握することは教育改善に欠かせません。本研究の目的は、文献およびガイドラインを読んで理解すること（抄読）、臨床での症例を用い、チームで協力して学ぶ学習、プロフェッショナリズムなどを組み合わせた授業「EBM とプロフェッショナリズムへの覚醒」を受講した歯学部 4 年次生において、研究への関心、文献を調べることなどに関する自らの評価、リサーチマインドがどのように変化するかを明らかにすることです。方法として、授業開始時・抄読終了後・最終回に実施された無記名アンケートを分析し、項目の変化について検討します。得られた結果は、EBM 教育が学生の学びに与えた影響を明らかにし、歯学教育の改善に役立たせることとします。

2) 研究対象者

2025 年度において、岡山大学歯学部で「EBM とプロフェッショナリズムへの覚醒」を受講し、アンケートに回答した学生（4 年次生）51 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日

4) 研究方法

2025 年度において、岡山大学歯学部で「EBM とプロフェッショナリズムへの覚醒（歯学部 4 年次生対象）」を受講した学生を対象に、授業開始時・抄読終了後・授業最終回に実施したアンケートの回答を用い、各項目の変化などを分析します。

5) 使用する情報

2025 年度「EBM とプロフェッショナリズムへの覚醒」を受講した歯学部 4 年生に対し、授業開始時・抄読終了後・授業最終回に実施した無記名アンケートの回答を使用します。

6) 試料・情報の保存

この研究で収集した情報は、研究の中止又は研究終了後 5 年が経過した日までの間施錠可能な場所（医療教育センター）で保管します。この研究で収集した情報を電子的に保管する場合は、全てのファイルにパス

ワードを設定し、不正ソフトウェア対策ならびに外部からの不正アクセス防止について適切な対策を講じます。

7) 二次利用

この研究で得られた情報を将来別の研究に用いる可能性はありません。

8) 研究資金と利益相反

この研究は、特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いておりません。また、この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は匿名で回答いただいたアンケートの結果を用いるため、あなたを直ちに特定できるデータはありません。研究結果は学会や論文で発表しますが、ご了解ください。ご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 医療教育センター 歯学教育部門

氏名：園井 教裕

電話：086-235-6596（平日：9時～17時 月曜日を除く）